



立正大学 地域連携メールニュース Vol.3(2021年10月22日発行)

立正大学研究推進・地域連携センター <https://www.ris.ac.jp/rpra/>
立正大学研究推進・地域連携ポータル <http://kumacom.net/TJUP/> (試験運用中)
立正大学研究推進・地域連携Facebook <https://bit.ly/3kMEezn>
立正大学地域連携コーディネーターズBLOG <https://onl.tw/pGHqvKQ>



転送・転載歓迎

こんにちは。秋空のもと、ずいぶんと過ごしやすい陽気になってまいりました。
立正大学の「地域連携メールニュース」を品川・熊谷2人の地域連携コーディネーターからお届け
します。

●目次

【1. トピックス】

①全学共通

1. 立正大学ミライ会議
2. 発信力UPセミナー「立正大学・地域連携ニュース(仮題)」編

②熊谷キャンパス

1. 11/2 発信力UPセミナー「石原小学校 新しい修学旅行」で、熊谷キャンパスなどガイド体験を
発信力セミナーとして実施
2. 発信力UPセミナー「インタビュー動画編」編集版が公開
3. 9/28～10/3「ニャオざねまつり in ニットーモール」を立正大生がサポート
4. 「NPO法人仕事体験」実施
5. 10/2 チャレンジ！オープンガバナンス 2021へ熊谷が参加、ラグビーロード活性化、熱
中症対策につき産官学のDIYで作成
6. 比企丘陵の日本・世界農業遺産申請事業、生物多様性の調査が進行
7. 熊谷周辺での地域連携 津々浦々

③品川キャンパス

1. 10/16 土壌リフレッシュセミナー in「こみゆにていふらざ八潮」
2. 品川区立環境学習交流施設「エコルとごし」近況
3. 10/9-10 大崎エリアマネジメントとの共同事業：第34回しながわ夢さん橋2021
4. 大崎第一地域地区委員会主催「親子プログラミング教室」開催準備

【2. お知らせ】

1. 立正大学ブランド日本酒「立咲」販売中
2. 谷津田米ブランド日本酒「谷津の祈り」販売中
3. 比企丘陵で展開する農福連携圃場(立正大学谷津田イノベーション研究会)

【3. 参加者募集】

1. TJUP4校共同公開講座「新型コロナウイルス危機を生きる～正しい知識と対応～」
2. TJUP地域交流委員会 共同FD・SD「地域と共に歩むTJUP」～「農」を通じて人をつ
なぎ地域をつくる～
3. TJUP共同FD・SD大学における情報教育を考える～数理・データサイエンス・AI教育プログラ

ムについて～

=====

【1. トピックス】

①全学共通

◇1. 立正大学ミライ会議(主催:ミライ会議実行委員会/学生6名)

9月15日(水)17時より、第2回立正大学ミライ会議が開催されました。ミライ会議は毎回3名のゲストからキャリア等についてお話しを伺い、生き方のヒントや多世代間のつながりを得るためのオンラインコミュニティです。今回はゲスト2名、参加者の計13名で開催されました。

今回のゲストは60代の方1名、30代の方1名で、みなさん立正大学の卒業生でした。それぞれのキャリアや、学生に向けた就職や転職時のアドバイスなど多種多様なテーマで語っていただきました。

第3回も10月20日(水)に開催。詳しくは次号でお伝えします。

ZOOMをご利用いただける方は、どなたでもご参加できます。アクセス方法は、Instagram「立正大学ミライ会議広報」に掲載されますので、そちらをご覧ください。

▼詳しくは↓)

<https://www.instagram.com/risshomiraikaigi/?hl=ja>

▼キャリア等お話しして下さるゲストを募集中↓)

下記、Googleフォームにご記入ください。実行委員よりご連絡させていただきます。

<https://forms.gle/FzCGpJmgYDj9fqmY6>

◇2. 発信力UPセミナー「立正大学・地域連携ニュース(仮題)」編

品川・熊谷両キャンパス共通の地域連携センターの発信メディアとして、A4版のpdfデータを制作します。第1弾が近日発行予定です。センター発行の「発信力UPセミナー」実践媒体として、制作チームを起ち上げ、今年度末に第2弾発行をめざしています。

②熊谷キャンパス

◇1. 11/2 発信力UPセミナー「石原小学校 新しい修学旅行」で、熊谷キャンパスなどガイド体験を発信力セミナーとして実施

市立石原小学校は、昨年度からコロナ禍で市内の各所をめぐる「新しい修学旅行(熊谷自由散策)」を実施しています。今年度は11月2日に行われることが決定。熊谷キャンパスにも訪問先の打診が、地域連携センターにありました。

そこで、地域連携センターはキャンパスの魅力を伝える「発信力UPセミナー ガイド編」開催を決定。学生を募集して、コース決定から当日のガイドまで行います。

グループ行動のため訪問小学生は15名程度。募集は始まっています。

募集チラシ

<https://photos.app.goo.gl/c2UQ9QJ3herXUmgs6>

同校ホームページ校長室より「「新しい修学旅行」(熊谷自由散策)の準備が始まっています」

<https://bit.ly/3mY4t74>

◇2. 発信力UPセミナー「インタビュー動画編」編集版公開

7月22日に行われたアルカス熊谷理事・データサイエンス学部講師の宮崎善幸さんと熊谷ラグビー合唱団団長臼杵健さんへのインタビュー。6分の編集版が投稿されました。

▼編集版約6分 ↓)

https://youtu.be/RTZV_Y-pkns

▼インタビュー完全版約33分 ↓)

<https://youtu.be/LYSfVOHLcUI>

▼セミナー募集記事 ↓)

<https://www.facebook.com/groups/348679698633265/posts/1896966430471243/>

◇3. 9/28～10/3「ニャオざねまつり in ニットーモール」を立正大生がサポート

9月28日から10月3日まで、熊谷駅隣接の商業施設ニットーモールで行われた熊谷市の市民活動発表と交流の機会「第14回ニャオざねまつり」に、本学学生がさまざまなかたちでサポートしました。

参加したのは、おもに熊谷キャンパスの学生。企画会議出席、当日の会場係、展示制作サポート、会場設営と撤収作業などを行い、市民たちと交流を深めています。

▼ニャオざねまつりFacebookページ ↓)

<https://www.facebook.com/nyaozanematsuri>

◇4. 「NPO法人仕事体験」実施

上の「ニャオざねまつり」と連動するかたちで、NPOなど市民活動の中間支援をZOOMで体験しました。品川から文学部の学生も参加。市民活動支援センターには市民の方も集まるセミオンライン(ハイブリッド)方式で、活動の内容を取材しました。

◇5. 10/2「チャレンジ！オープンガバナンス2021」へ本学と熊谷市で参加。テーマのラグビーロード活性化、熱中症対策を産官学のDIYで作成

自治体と大学、市民が連携し、データに基づいて地域の課題の解決に取り組むアイデアのコンテスト「チャレンジ！オープンガバナンス2021」。本学と熊谷市の連携で、10月2日に市民活動支援センターを中心としたセミオンラインでミートアップイベントが開催されました。

テーマは、ラグビーロード活性化と熱中症対策。当日開催の「ニャオざねまつり」会場でもZoomが配信され、新たな取組をアピールしました。

環境システム学科ホームページ

<https://bit.ly/2Y7Jegg>

関東からは9エントリー

<https://bit.ly/3p9kMk6>

◇6. 比企丘陵の日本・世界農業遺産申請事業、生物多様性の調査で沼普請を実施

農業遺産申請事業では、生物多様性の確保が評価の対象の一つ。その一環として、9月11日(土)に沼普請が行われました。

環境システム学科関根一希助教のフィールドワーク。地元小学校・高校生物部と合同での水質調査・魚類調査・生物調査を行いました。

▼詳しくは↓)

<https://www.facebook.com/groups/348679698633265/posts/1932432473591305/>

◇7. 熊谷周辺での地域連携アラカルト

すでに展開中の、市民活動支援センターで行われている「NPOあいだ」の学習支援「てらこ」へのスタッフ参加、熊谷市の助成金「はじめの一步」を活用する「熊谷健康ウォーキングクラブ」のウォーキングマップ制作協力のほか、「ニャオざねまつり」をきっかけとした湧水調査企画立ち上げなど、熊谷のまちで本学学生が自主的に活動に参画しています。

▼NPOあいだ「てらこ」↓)

<https://npoaida.org/2021/08/05/terako/>

▼熊谷市「はじめの一步」↓)

<https://www.city.kumagaya.lg.jp/smph/kurashi/shimin/shimin/sien/hajimenoippo.html>

③品川キャンパス

◇1. 土壌リフレッシュセミナー in「こみゆにていぶらざ八潮」ワークショップ案内

こみゆにていぶらざ八潮にて土壌再生の方法を学ぶ研修会やワークショップを開催し、協働して土壌リフレッシュセンターの運営、SDGs 教育の内容を共に考え共に創っていきます。第1回目は10月16日(土)に開催(当初予定の9月18日は緊急事態宣言のため中止)。

▼詳しくは↓)

<https://bit.ly/3t9oEBr>

◇2. (仮称)品川区立環境学習交流施設愛称決定、立正大学ワークショップ

来年4/1に戸越公園にオープン予定の環境学習交流施設の名称が「エコルとごし」に決まりました。立正大学も展示内容の監修に関わっており、運営における大学との関わりが議論され、SDGsをテーマにした環境教育のメニューやワークショップの運営などへの関与が議論されています。

◇3. 10/9-10 大崎エリアマネージメントとの共同事業:第34回しながわ夢さん橋2021

第34回「しながわ夢さん橋2021」が10月9日(土)・10日(日)大崎駅前夢さん橋・O美術館・ThinkParkArenaで開催されます。

本学から11名の学生が参加予定で、9月26日と28日に学生間の顔合わせをオンラインで行いました。

▼詳しくは↓)夢さん橋ホームページ

<https://shinagawa-yume.com/>

◇4. 大崎第一地域地区委員会主催「親子プログラミング教室」開催準備

大崎第一地域地区委員会およびマッシュ&ルーム主催で、11月28日(日)親子プログラミング教室を開催します。立正大生にはプログラミングを教える立場で参加してほしいと声をかけていただいています。

学生募集は10月に行います。子どもや地域に興味がある、また将来教員を目指す学生におススメの地域連携事業です。

=====

【2. お知らせ】

◇1. 【包括連携】立正大学と匝瑳市が包括連携協定を締結

▼詳しくは↓)

<https://rpra.ris.ac.jp/news/article/sosa-city-cooperation-agreement/>

◇2. 立正大学ブランド日本酒「立咲」販売中

▼詳しくは↓)「熊谷経済新聞」(第1回発信力UPセミナー協カメディア)

<https://kumagaya.keizai.biz/headline/865/>

◇3. 谷津田米ブランド日本酒「谷津の祈り」販売中

権田酒造ネットショップ

<https://www.sake-japanese.shop/product/product-912>

◇4. 比企丘陵で農福連携圃場(立正大学谷津田イノベーション研究会)が展開中

▼詳しくは↓)

<https://bit.ly/3FV40ec>

=====

【3. TJUP参加者募集】

◇1. TJUP4校共同公開講座「新型コロナウイルス危機を生きる～正しい知識と対応～」参加者募集

▼詳しくは↓)

<https://www.tjup.taibokudo.jp/3513/>

◇2. 「はじめてのフルーツ体験」の開催(10/30)

▼詳しくは↓)

<https://www.tjup.taibokudo.jp/3448/>

◆◆◆アンケートにご協力ください◆◆◆

アンケート: <https://bit.ly/3tsyXAL>

■■■■■■■

問い合わせ先

このメールニュースへのお問い合わせ・停止依頼は下記あてにお願いします。

連絡先: 立正大学研究推進・地域連携課<shien@ris.ac.jp>

●●●

◆発行責任者 立正大学研究推進・地域連携センター センター長 後藤真太郎

◆編集 地域連携コーディネーター 品川・横田明菜 熊谷・小林 真

本ニュースレターは、研究推進・地域連携センターが管理人となって、TJUPを含む立正大学が関連する研究、地域連携事業の状況を発信する目的で教職員に配信しています。

記事掲載をご希望の教職員におかれましては、内容(200文字くらい)をメールで地域連携センターへご連絡ください。編集会議を経て掲載させていただきます。

また、本ニュースレターの配信を希望されない場合、トップに<配信不要(メールアドレスも)>と記載の上連絡先迄連絡をお願いします。

■■■■■■■■